

令和7年度私立高等学校新入生端末整備費助成事業のご案内

生徒一人1台端末の教育環境整備に向けて、学校が端末を整備する場合又は学校が保護者の端末購入費用への負担軽減に取り組む場合に、その経費の一部を助成します。

※注意※ 学校向けの助成事業であり、保護者から直接ご申請いただくものではありません。

- ◇ **助成対象学種** ◇ 都内の私立高等学校（全日制・定時制）、特別支援学校（高等部）
◇ **助成対象事業** ◇

生徒一人が1台の端末（ノートパソコン、タブレット等）を使用可能な教育環境整備のため、

①学校が端末を整備する場合 又は ②生徒（保護者）の端末購入等費用への負担軽減に取り組む場合の経費

○対象経費

- ・学習用として使用するタブレット、パソコン等の各種端末機器
 - ・各種端末機器の周辺機器（マウス・キーボード等） ・端末機器購入時に設定した有償の保守、保証料
- ※学校又は生徒（保護者）が新規に端末を購入等（リース・レンタルを含みます）したことが対象となります。
※原則、新入学生1学年分が対象となります。 ※保守、保証料は、使用する生徒の在学期間中が対象となります。
※中高一貫校等で、中学から使用している場合でも、高校進学にあたり買い替える制度の場合は対象となります。

◇ **助成内容** ◇

助成額の上限額 UP!

①学校が端末を整備する場合（学校が整備した端末を生徒に貸出）

助成対象	学校が行う <u>端末整備に係る経費</u>
助成額	上限額：端末1台あたり7万円 端末価格10万円までは、学校負担額は3万円定額

②学校が生徒（保護者）の端末購入等費用への負担軽減に取り組む場合

※**学校が、業者から購入またはリース・レンタルし、その経費の全額を生徒（保護者）から徴収する場合も対象**

助成対象	学校が行う、 <u>生徒（保護者）の負担軽減に係る経費</u>
助成額（基本分）	上限額：端末1台あたり7万円 端末価格10万円までは、生徒(保護者)負担額は3万円定額

○生徒(保護者)の3万円定額負担分について、学校が、所得が一定基準以下の世帯・多子世帯への更なる負担軽減を行った場合、助成額を加算

助成額（加算分）	所得が一定基準以下の世帯の保護者負担額をゼロにした場合	1人あたり3万円を加算
	多子世帯の保護者負担額を1/2にした場合	1人あたり1万5千円を加算

◇ **申請期間** ◇

①令和7年9月1日（月）～9月30日（火）
・新入生に係る基本分（上限7万円の部分）

②令和8年1月5日（月）～1月23日（金）
・転入生等に係る基本分（上限7万円の部分）
・所得が一定基準以下の世帯及び、多子世帯の加算分

◇ **助成金の交付決定及び交付の時期** ◇

・助成金交付決定通知書送付：令和8年3月中旬（予定） ・助成金交付：令和8年3月下旬（予定）

事業内容の詳細は、財団ホームページ内に掲載のしおりをご覧ください。

また、個別事前相談を実施しております。ご希望がございましたら、是非お申込みください。

◇ **お問合せ先** ◇

公益財団法人東京都私学財団 振興附振興課

・☎03-5206-7923 ・振興課専用アドレス（学校向け） shinko-joseikin@shigaku-tokyo.or.jp

・財団ホームページURL <https://www.shigaku-tokyo.or.jp/>

私学財団 助成事業

検索